

◎教職員の経費

教職員運営事業

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【事業の内容】

(1) 教職員運営事業

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職の研修を行った。

(2) 福利厚生事業

- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,724	12,724	12,127		597

主な支出内訳

・教職員運営事業

学校管理職研修会講師謝礼

35

神奈川県公立小中学校長会等負担金

1,912

・福利厚生事業

一日健康診断委託料

2,758

教職員福利厚生事業委託料

5,672

メンタルヘルス調査業務委託料

1,644

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	□サービス部門 教総-16 教職員運営事業 ■支援部門								
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	1122 教職員人事事務 ・ 負担金他							
		1124 職員健康診断 ・ 被服貸与事務							
主管課	学務課	関連課							
分野名	学校教育								
目標 (目標値)	教職員の健康管理及び適材適所の人事配置により、学校教育の円滑な運営を行う。								
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考				
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日				
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯	・児童生徒数は5月1				
	児童生徒数	10,744人	10,386人	10,191人	日学校基本調査人数				
運営資源 状 況	決算値	12,127千円	10,463千円	11,161千円					
	(国・県)								
	(負担金等)								
	(一般財源)	12,127千円	10,463千円	11,161千円					
	人員配置数	2.0人	2.0人	2.0人					
	人 件 費	18,806千円	18,712千円	19,298千円					
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費	30,933千円	29,175千円	30,459千円					
	市民1人当 りの経費	175円	166円	174円					
	対象者1人 当りの経費	2,879円	2,809円	2,989円					
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価									
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価			
教職員メンタルヘルスセルフチェック業務	1,644	教職員のメンタルヘルス対策を委託で行う。			④	① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)			
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(23年度)		
職員健康診断(人間ドッ ク含)	◎	目標値	601	615	612	612	612		
		実績値	601	615					
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している									
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)									
団体名	横浜市	川崎市	横須賀市	平塚市	鎌倉市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市
学校数(小)	346	115	48	28	16	35	25	18	5
学校数(中)	145	51	24	15	9	19	12	13	3
職員数(小)	9,522	3,472	1,114	709	378	982	569	543	136
職員数(中)	4,545	1,675	680	425	208	557	332	347	75
相模原市	三浦市	秦野市	厚木市	大和市	伊勢原市	海老名市	座間市	南足柄市	綾瀬市
72	8	13	23	19	10	13	11	6	10
37	4	9	13	9	4	6	6	4	5
1,913	145	421	654	584	281	353	332	145	247
1,147	97	277	380	308	156	186	191	102	142

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)教職員の年齢構成の偏りによる高齢化。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1)人事異動で他市との人事交流を図るが、未だ年齢構成の偏りは解消していない。 (2)教職員のメンタルヘルスチェックを委託で行い、職場のストレス対策に努めた。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1)教職員の年齢構成の偏りによる高齢化。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1)他市との広域人事交流を図り、年齢構成の偏りの平準化を目指す。 (2)管理職への若手人材登用の推進を図る。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	心身ともに健全・健康な教職員を適材適所に配置することにより学校運営、教育活動を活性化し、教育に対する広範な市民要望の具現化に努める。			
担当課長氏名:		天野 宏哉		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	適材適所の人事配置により、学校教育の円滑な推進や運営を図ることが望まれており、その期待に答えるとともに、あわせて教職員の健康管理、福利厚生の実現を図ることにより適切な人事管理を行う。			
担当部名	教育総務部	部長名	宮田 茂昭	